CRASP 入力（PC）

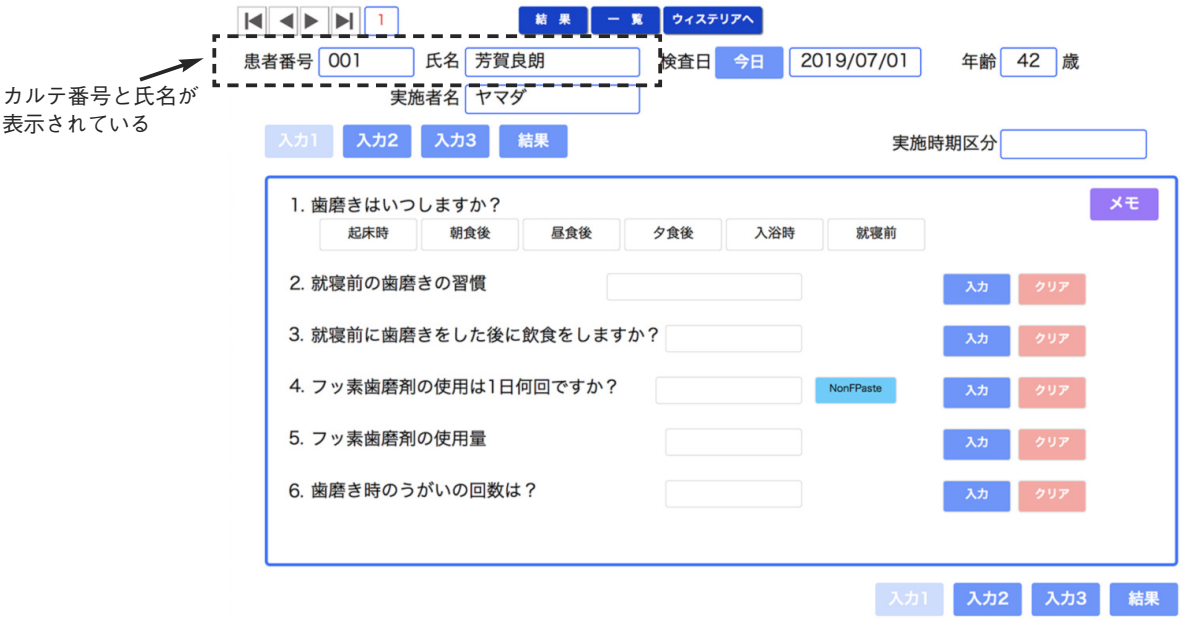
新規入力

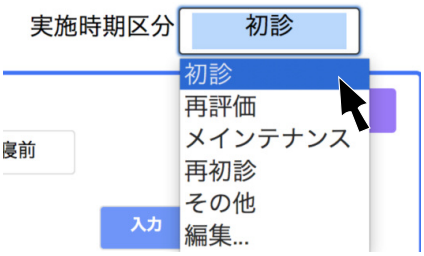
ウィステリア「う蝕画面」の CRASP ボタンをクリックすると《CRASP》が開きます.

CRASP に該当するカルテ（患者）番号がない場合は，新規レコードが 1 つ作成され，「入力 1」画面が表示されます．カルテ番号と氏名はウィステリアから入力されます.

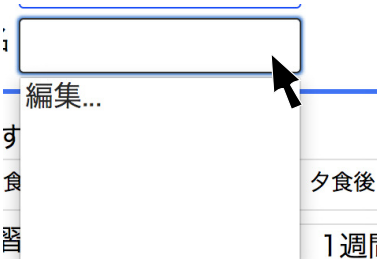
実施時期区分，実施者名を入力します．検査日は 今日 ボタンをクリックすると当日の日付が入力されます．当日以外の日付にする場合は直接フィールドに入力してください．検査日が入力されると，年齢が表示されます，

㊟ 実施者名は該当の患者さんの担当歯科衛生士とは限らず，実際の実施者名を入力します.





実施時期区はフィールドをクリックするとドロップダウンリストが表示されますので，該当の時期を選択します

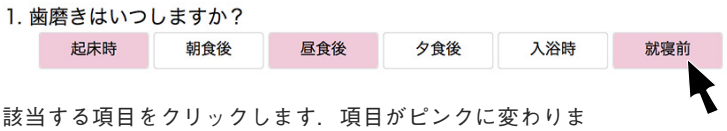


実施者名をクリックするとドロップダウンリストが表示されます．「編集…」をクリックすると値一覧を編集（名前の追加/削除）ができます.

1. 歯磨きはいつしますか？

評価　行わない
目的　歯磨き習慣を知る

❒注意点
夕食後や入浴時に磨いて，その後，就寝まで時間がある場合もある．この場合，実態どおりに記録し，就寝前は選択しない．
起床時に顔を洗うのと同時に歯磨きする人も多い．



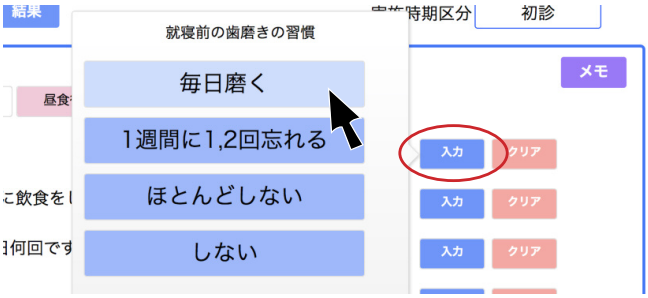
該当する項目をクリックします．項目がピンクに変わります．訂正する場合はもう一度クリックすると白に戻ります．

2. 就寝前の歯磨き習慣

毎日磨く
1 週間に 1、2 回忘れる
ほとんどしない
しない

評価　3 段階評価
目的　就寝前の歯磨きは特に大事だということを意識してもらう

❒注意点
疲れて食事の後に，時々そのまま就寝してしまう人もいる．そのようなことがあるかないかを確認する．
朝しか歯磨きをしない人もいる．就寝前の歯磨き習慣の重要性を確認してもらう．特に晩酌のある人，毎日お酒を飲む人の歯磨き習慣を確認する．



入力ボタンをクリックするとポップオーバーボタンが表示されます．該当する項目をクリックして選択します．カーソルで指した箇所はボタンが薄い青になります．（以下の質問も同じ）



選択した項目が入力されます．訂正する場合は［入力］ボタンをもう一度クリックして選択しなおします．消去したい場合は［クリア］をクリックします．

3. 就寝前に歯磨きをした後に飲食をしますか？

しない
する

評価　2 段階
目的　就寝前の歯磨き習慣の確認

❒注意点
就寝前の歯磨きをした後に，飲食（糖分のある）する習慣の人はう蝕になりやすい．
水，お茶，牛乳は問題ない．



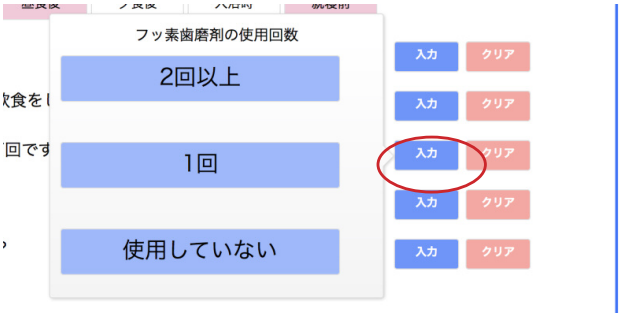
入力ボタンをクリック→「しない」または「する」を選択．

4. フッ素歯磨剤の使用は 1 日何回ですか？

2 回以上
する 1 回
使用していない

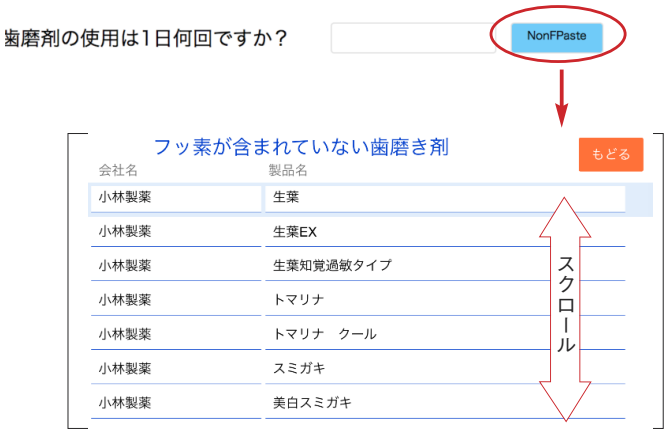
評価　3 段階

❒注意点
フッ化物の入っていない歯磨剤を使っている人もいるので，確認が必要．
「使用していない」の場合は，5 と 6 も■に判定．



入力ボタンをクリック→「2 回以上」「1 回」または「使用していない」を選択します．ここで「使用していない」を選択すると質問 5 と 6 は非表示になり，評価は■になります．

使用している歯磨剤がフッ素歯磨剤かわからない場合は，NonFPaste ボタンをクリックします．
「フッ素が含まれていない歯磨き剤」リストが表示されますので，参照してください．



5. フッ素歯磨剤の使用量

適切
不足

評価　2 段階

❒注意点
少量の使用が適切と思っている人も多い．
乳幼児，小児には年齢に応じて適切な量とフッ化物濃度が必要と説明が必要．

質問 4 で「使用していない」とした場合は■に判定される．



入力ボタンをクリック→写真の適量を参考に「適切」または「不足」を選択します．質問 4 で「使用していない」を選択すると，ここは非表示になり，評価は■になります．

6. 歯磨き時のうがいの回数

適切
不足

評価　2 段階
目的　歯磨き後の洗口回数を知る
　　フッ化物を効果的に利用する方法を理解する

❒ 注意点
歯みがき後は，完全に洗口することが大事だと思っている人も多い．
歯磨き剤の成分が残って健康に影響ないかと心配する人に対して説明が必要．

質問 4 で「使用していない」とした場合は■に判定される．



入力ボタンをクリックして「2 回以下」または「3 回以上」を選択します．質問 4 で「使用していない」を選択すると，ここは非表示になり，評価は■になります．



質問 1-6 に答えたら，［入力 2］をクリックしてページを移動します．

飲食習慣についての注意点

1. 食習慣は，個人の生活パターンによって大きく変わり，休日と普通の日でも異なります．入力用の質問だけで把握できないような場合は，さらにカルテに記入が必要です．
2. 間食と飲み物を分けて質問しています．これは，間食だけだと，お茶やコーヒーなどを省いてしまう可能性があるためです．最終的な飲食習慣のリスク判断は，2 つの項目を把握したうえで行う必要があります．
3. お菓子と飲み物の種類はすべてを網羅することは不可能ですので，質問項目にあるものを参考にしながら，個々の患者さんの嗜好を考慮して聞き出す必要があります．
4. アルコール飲料については，リスク判断の資料が乏しいです（研究がほとんどない）．基本的には，就寝前に飲んでそのまま寝てしまう場合はリスクありと判断します．

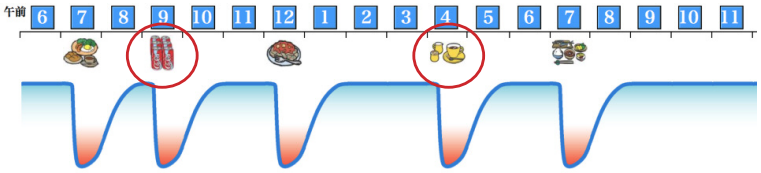
7. 砂糖入り飲み物を食事の間に何回飲みますか？

食間に 1 回以内
食間に 2 回以上

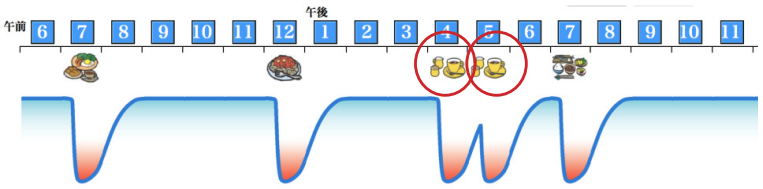
評価　2 段階
目的　食間の砂糖入り飲み物の回数を評価する

❒ 注意点
この質問は「食事の間」です．下の図を参照してください．





この場合，朝食とランチの間に 1 回．ランチと夕食の間に 1 回．
「食間 1 回以内」にします．



この場合，ランチと夕食の間に 2 回．「食間 2 回以上」にします

8. 飲み物の種類

評価　しない
目的　飲み物について聞くことで飲食習慣の確認をする．どのような飲み物をよく飲むか傾向を知る．
詳細は，業務記録に記入する．



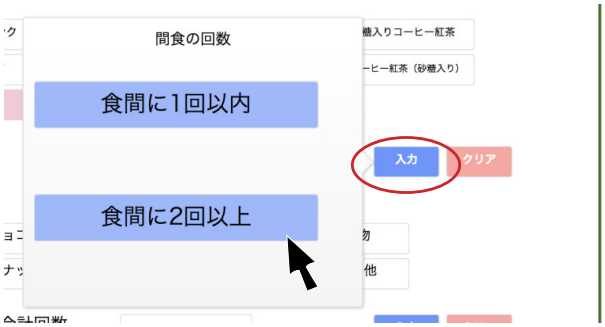
該当する項目をクリックすると項目がピンクに変わります．訂正する場合はもう一度クリックすると白に戻ります．

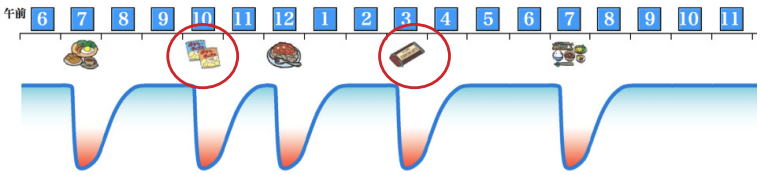
9. 間食はしますか？

食間に 1 回以内
食間に 2 回以上

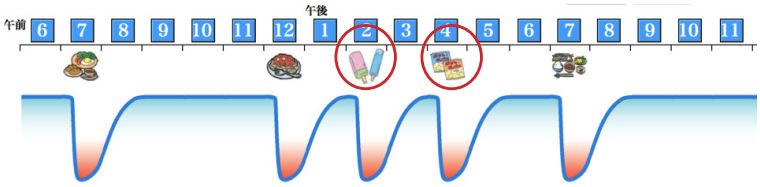
評価　2 段階
目的　食間の間食（菓子類）の回数を評価する

❒注意点
この質問は「食事の間」です．下の図を参照してください．





この場合，朝食とランチの間に 1 回．ランチと夕食の間に 1 回．
「食間 1 回以内」にします．

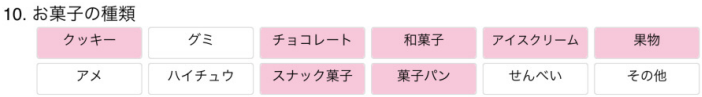


この場合，ランチと夕食の間に 2 回．「食間 2 回以上」にします

10. 菓子の種類

評価　しない
目的　お菓子について聞くことで，間食習慣を確認する．どのようなお菓子をよく食べるかを知る

❒注意点
詳細は，業務記録に記入する．

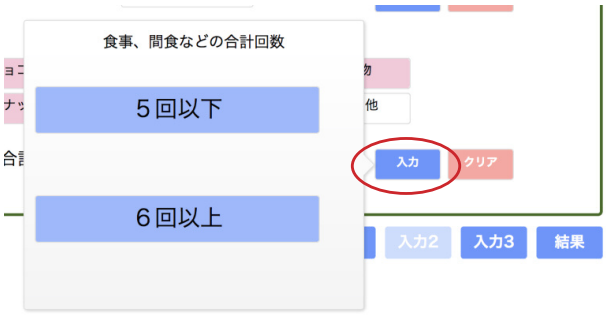


該当する項目をタップします．項目がピンクに変わります．
訂正する場合はもう一度タップすると白に戻ります．

11. 食事，間食，砂糖入り飲物の 1 日合計回数

5 回以下
6 回以上

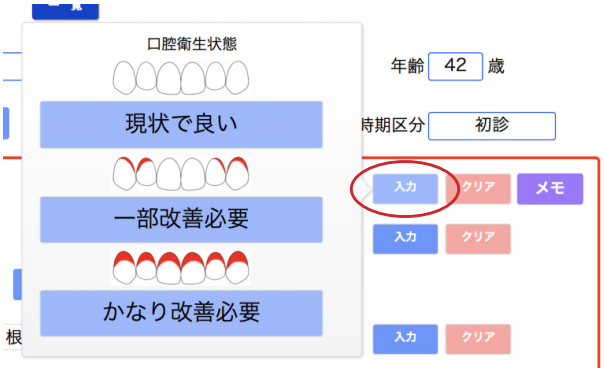
評価　2 段階
目的　質問 7 と 9 でそれぞれ■の評価となっても，1 日の合計飲食回数が多い場合は，カリエスリスクとなる．
この項目で■となった場合は，質問 7 と 9 も■で判定される．



12. 口腔衛生状態状態

現状でよい
（歯頸部と歯間部とも磨けている）
一部改善必要
（歯頸部や歯間部に一部磨けていない部分がある）
かなり改善必要
（多くの歯面にプラークがある）

評価　3 段階



表示されるイメージ図を参考に該当する口腔衛生状態を選択します

13. 1 年以内の新規う蝕治療（充填・補綴等）

なし
あり

評価　2 段階
目的　過去 1 年以内のう蝕（新たな初期う蝕，初期う蝕の進行，新たなう窩，う蝕による充填・補綴）は，ハイリスクとする．

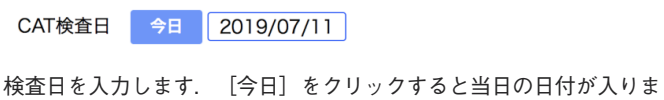
❒注意点
う蝕以外の充填（楔状欠損など）は除外する．二次う蝕の場合も「あり」とする．



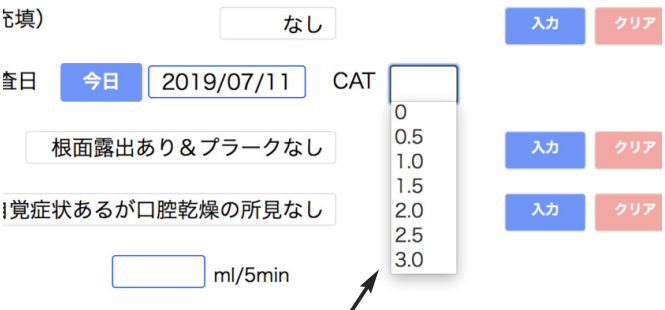
14. CAT21 結果

0／0.5
1.0／1.5
2.0／2.5／3.0
あり

評価　3 段階
CAT21 を使用して 48 時間後に判定
プラークの酸産生能を知る



検査日を入力します．［今日］をクリックすると当日の日付が入ります．

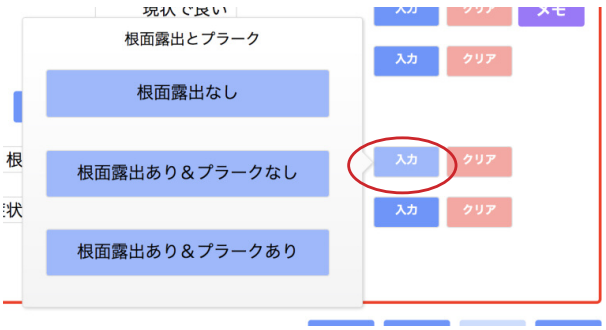


CAT 欄をクリックするとドロップダウンが表示されますので，該当する数値を選択します．

15. 根面露出と根面上プラーク

根面露出なし
根面露出ありでプラークなし
根面露出ありでプラークあり

評価　3 段階
目的　根面う蝕のリスク

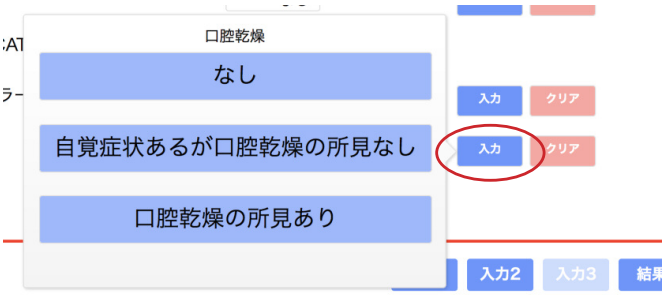


16. 口腔乾燥

なし
自覚症状あるが口腔乾燥の所見がない
口腔乾燥の所見あり

評価　口腔乾燥を評価する
目的　口腔乾燥はハイリスクとなる

❒ 注意点
「自覚症状あるが口腔乾燥の所見がなし」，「口腔乾燥の所見あり」の場合は唾液量測定を行う.

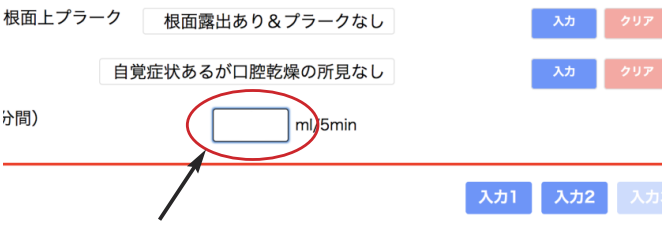


17. 唾液量（5 分間）

3.5ml 以上
3.4ml 以下

評価　2 段階
目的　刺激唾液量を知る

❒ 注意点
味のないガム（CAT21 チューイングペレット）を使用して測定する.



唾液量のフィールドに数値を入力します.

結果表示

1～17 の項目の入力が終わったら，右下の［結果］ボタンをタップします．

結果表示画面が表示されます．



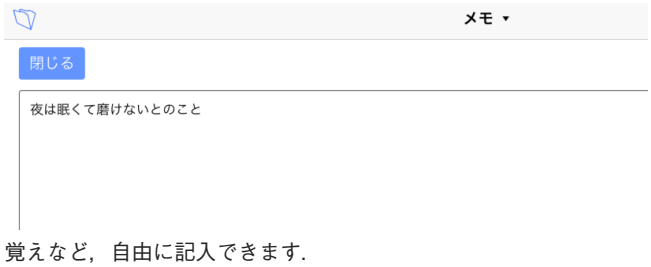
メモ欄

各画面から「メモ」欄を利用できます．

メモ ボタンをクリックするとメモ画面が表示されます．

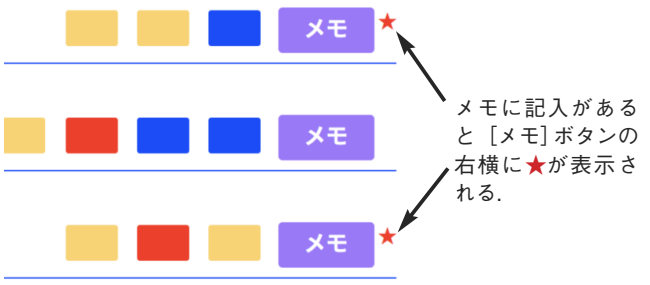
注意点や覚え書き等，自由に記入できます．

閉じる ボタンで CRASP に戻ります．



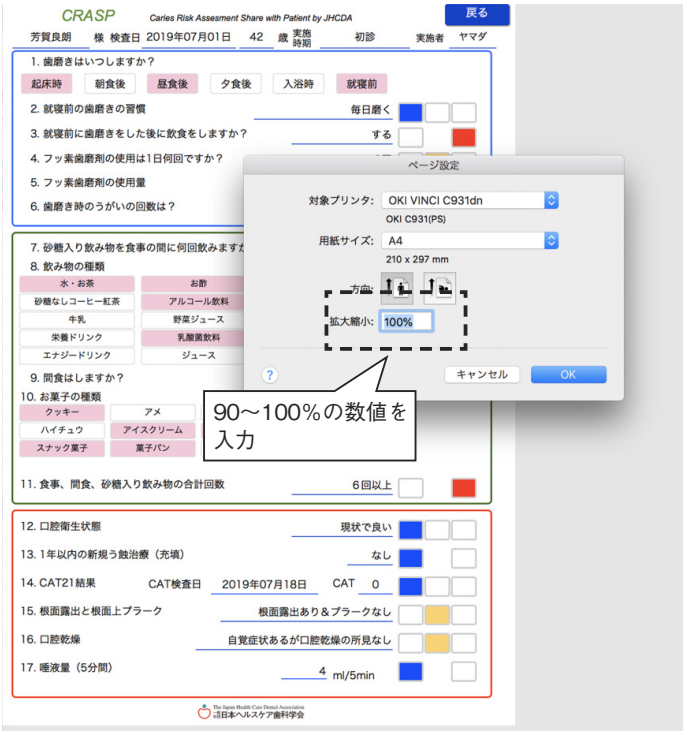
覚えなど，自由に記入できます．

メモ欄に記入があると各画面の［メモ］ボタンの横に ★ が表示されます．



結果を A4 サイズでプリントする

結果表示の上部の 印 刷 ボタンをクリックします.

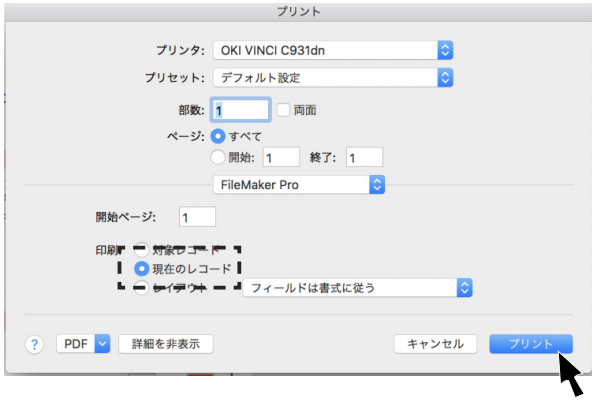


印刷用レイアウトになり，ページ設定ダイアログが表示されます.

用紙サイズ：A4　方向を縦にし，A4 サイズに収まるように拡大縮小欄に 90～100%の数値を入れます（お手持ちのプリンタによって数値は異なります）.

［OK］ボタンをクリックします.

㊟ 右上の［戻る］ボタンは印刷時にはプリントされません

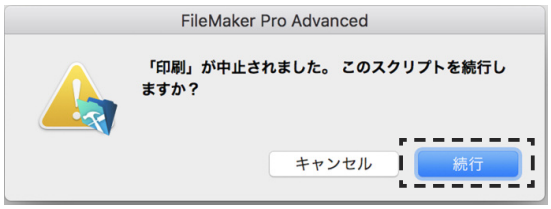


「プリント」ダイアログが表示されます.

印刷：「現在のレコード」になっていることを確認して［プリント］をクリックします.

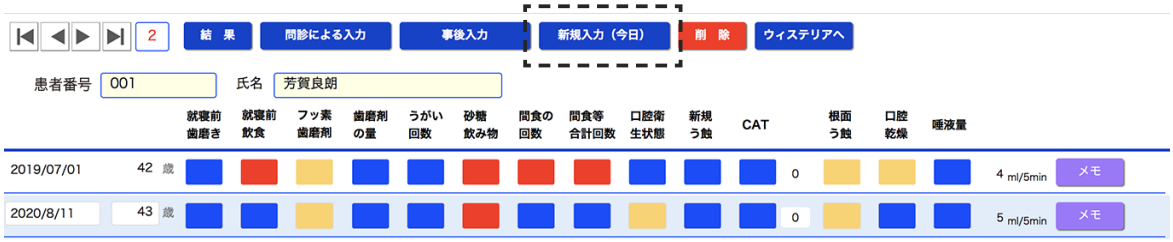
印刷を中止する場合は，［キャンセル］をクリックします.

『スクリプト続行しますか？』と表示されますので，［続行］クリックします．結果画面へ戻ります.



2 回目以降の入力

２回目以降はウィステリアから CRASP を開くと一覧が表示されます．新しく入力する場合は，上部のボタンから 新規入力（今日） をクリックします．



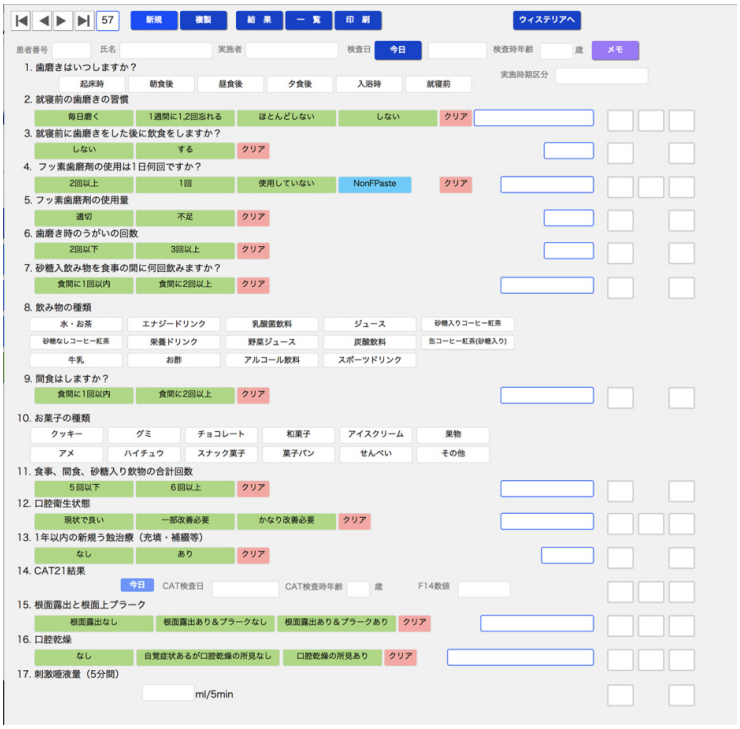
患者番号，氏名，検査日（当日の日付），年齢が入力された新規レコードが作成され，入力画面になります．実施者名，実施時期区分を入力してください．



手書きの CRASP をまとめて入力する

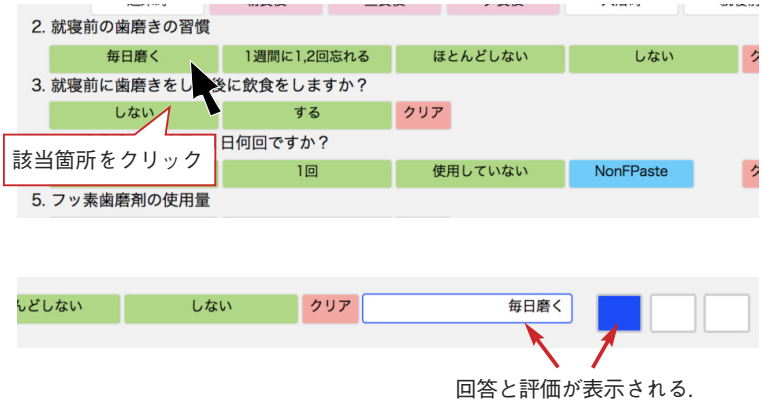
紙ベースで患者さんに記入してもらった CRASP を入力する場合などに利用ください.

一覧画面の 事後入力 をクリックします．すべての設問が表示されます.



該当する緑のボタン部分をクリックして入力します．クリックすると右側に回答と評価が表示されます．訂正する場合は，訂正したいボタンをクリックします．クリアをクリックすると回答は削除されて空欄になります.

㊟ 設問 1，8，10 は選択クリックした箇所がピンク色に変わります（評価なし）.

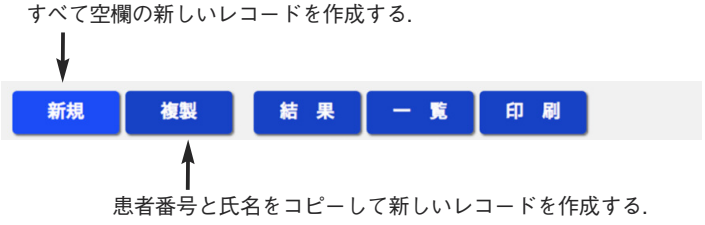


新規ボタン・複製ボタン

入力したい患者さんを検索してから，上部ボタン群の 複製 をクリックすると，新しいレコードを作成し，患者番号，氏名をコピーします.

新規 をクリックするとすべて空欄のレコードが作成されます

※設問項目はすべてクリアされます



CRASP 集計

ウィステリア メニュー画面の CRASP集計 をクリックします．CRASP 集計画面が表示されます．



	リスク1合計（人）	リスク2合計（人）	リスク3合計（人）	合計（人）	リスク1（%）	リスク2（%）	リスク3（%）
2. 就寝前の歯磨きの習慣	34	11	4	49	69.4	22.4	8.2
3. 就寝前に歯磨きをした後に飲食をしますか？	33		16	49	67.3		32.7
4. フッ素歯磨剤の使用は1日何回ですか？	20	19	10	49	40.8	38.8	20.4
5. フッ素歯磨剤の使用量	23		25	48	47.9		52.1
6. 歯磨き時のうがいの回数	19		29	48	39.6		60.4
7. 砂糖入飲み物を食事の間に何回飲みますか？	17		28	45	37.8		62.2
9. 間食はしますか？	19		25	44	43.2		56.8
11. 食事、間食、砂糖入り飲物の合計回数	27		15	42	64.3		35.7
12. 口腔衛生状態	9	26	8	43	20.9	60.5	18.6
13. 1年以内の新規う蝕治療（充填・補綴等）	23		17	40	57.5		42.5
14. CAT21結果	8	26	8	42	19	61.9	19
15. 根面露出と根面上プラーク	16	10	6	32	50	31.3	18.8
16. 口腔乾燥	20	5	6	31	64.5	16.1	19.4
17. 刺激唾液量（5分間）	30			30	100		0

この集計では，

・子どもや高齢者など年齢で分けて考察する

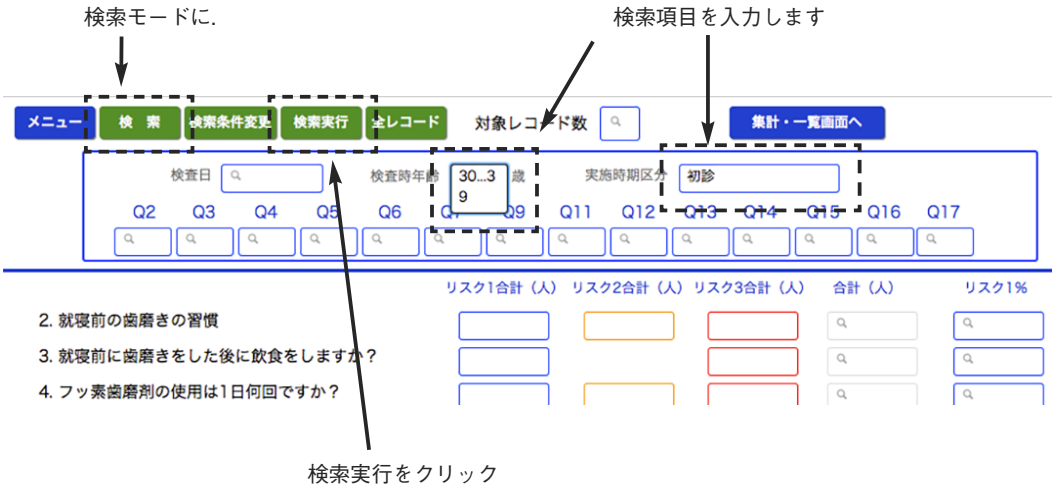
・初回とその後の結果を考察する

・どの項目がリスクが高い割合が多いのか　　など，さまざまな考察が可能です．ご利用ください．

例）初診時年齢：30～39 歳　実施時期区分：初診　を検索する

① CRASP 集計画面上部のボタンで 検　索 検索をクリックし，検索モードにします．

② 実施時期区分を「初診」，検査時年齢に「30...39」を入力し，検索実行 をクリック．



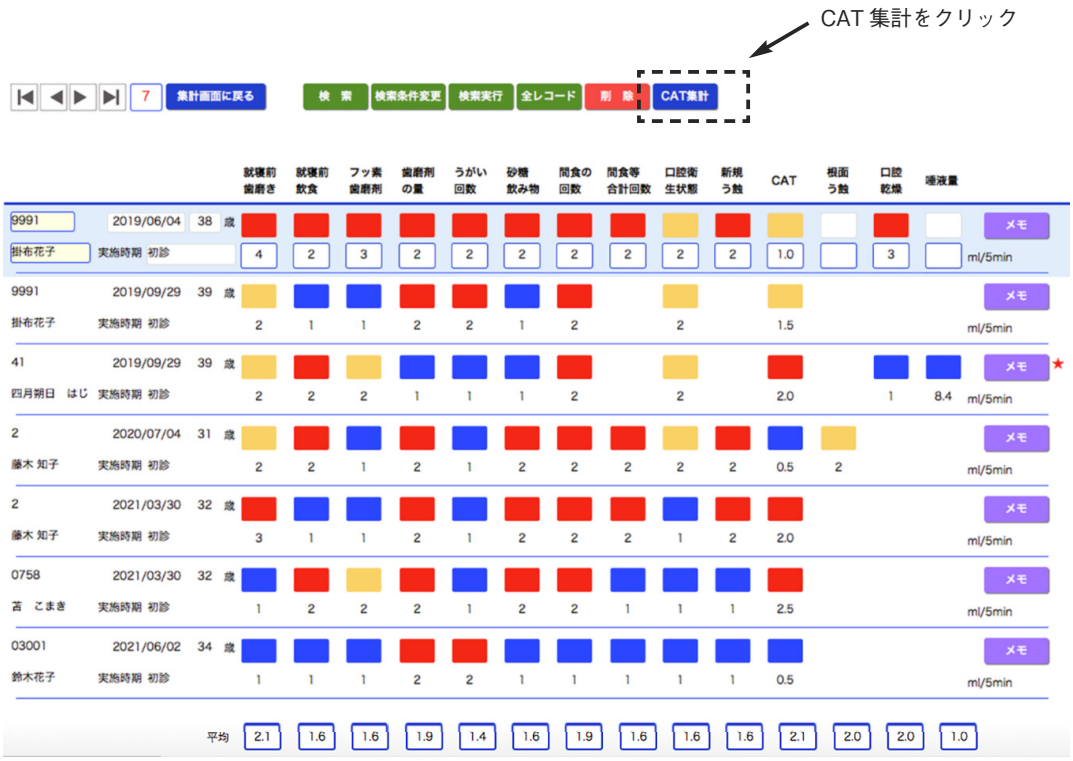
③ 結果が表示されます．ここでは該当する患者は７名でした．下の表に各質問ごとの該当数と割合が表示されます．

④ 集計・一覧画面へ をクリックして一覧を表示します．



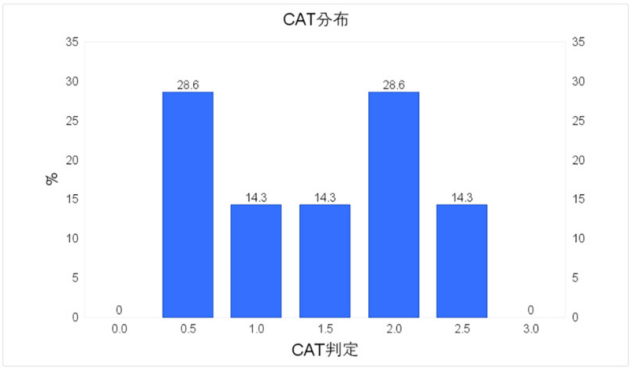
「集計一覧画面」が表示されます．一覧とともに，最下段に平均の数値も表示されます．

⑤ さらに CAT の結果を詳しく知りたい場合は，CAT集計 をクリックします．



「CAT 集計」の結果が実施数とパーセントで表示されます. グラフ ボタンをクリックするとグラフが表示されます. 戻る で前に画面に戻ります.





新規入力

ウィステリア iPad う蝕画面の CRASP をタップすると《CRASP》が開きます.

CRASP に該当するカルテ（患者）番号がない場合は，新規レコードが 1 つ作成され，入力画面が表示されます. カルテ番号と氏名はウィステリアから入力されます.

実施時期区分，実施者名を入力します．検査日は 今日 ボタンをタップすると当日の日付が入力されます．当日以外の日付は直接フィールドに入力してください．検査日が入力されると，年齢が表示されます.

㊟ 実施者名は該当の患者さんの担当歯科衛生士とは限らず，実際の実施者名を入力します.



※以下の説明からは iPad 枠を略します.



今日ボタンをタップすると当日の日付が表示されます．今日以外の日付を入力するときは，フィールドをタップし，リストからスクロールして該当の日付を選択します.



実施時期区分もフィールドをタップするとドロップダウンリストが表示されますので，該当の時期をタップして選択します

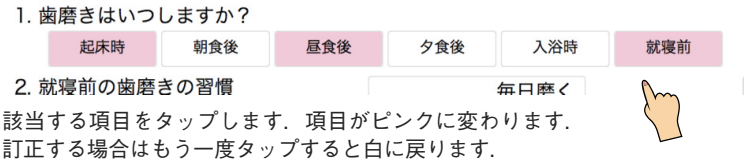


実施者名をタップするとドロップダウンリストが表示されます．「値を編集…」をタップすると値一覧を編集（名前の追加/削除）ができます.

1. 歯磨きはいつしますか？

評価　行わない
目的　歯磨き習慣を知る

❒注意点
夕食後や入浴時に磨いて，その後，就寝まで時間がある場合もある．この場合，実態どおりに記録し，就寝前はタップしない．
起床時に顔を洗うのと同時に歯磨きする人も多い．



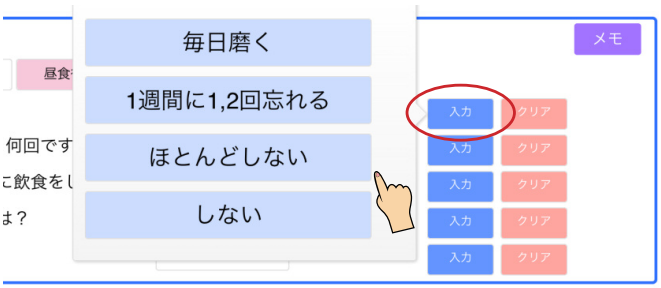
該当する項目をタップします．項目がピンクに変わります．
訂正する場合はもう一度タップすると白に戻ります．

2. 就寝前の歯磨き習慣

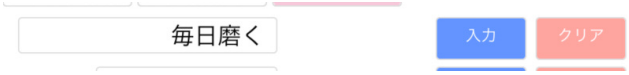
毎日磨く
1 週間に 1、2 回忘れる
ほとんどしない
しない

評価　3 段階評価
目的　就寝前の歯磨きは特に大事だということを意識してもらう

❒注意点
疲れて食事の後に，時々そのまま就寝してしまう人もいる．そのようなことがあるかないかを確認する．
朝しか歯磨きをしない人もいる．就寝前の歯磨き習慣の重要性を確認してもらう．特に晩酌のある人，毎日お酒を飲む人の歯磨き習慣を確認する．



入力ボタンをタップするとポップオーバーボタンが表示されます．
該当する項目をタップして選択します．（以下の質問も同じ）



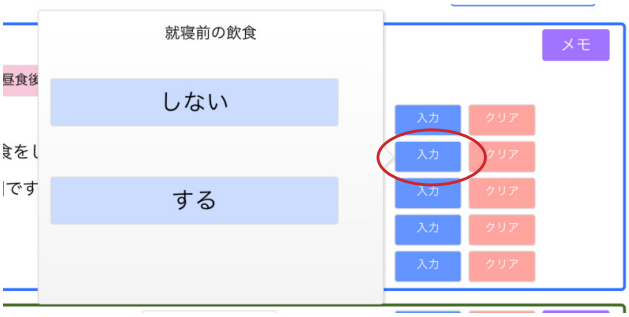
選択した項目が入力されます．訂正する場合は［入力］ボタンをもう一度タップして選択しなおします．消去にしたい場合は［クリア］をタップします．

3. 就寝前に歯磨きをした後に飲食をしますか？

しない
する

評価　2 段階
目的　就寝前の歯磨き習慣の確認

❒注意点
就寝前の歯磨きをした後に，飲食（糖分のある）する習慣の人はう蝕になりやすい．
水，お茶，牛乳は問題ない．



入力ボタンをタップ→「しない」または「する」をタップして選択します．

4. フッ素歯磨剤の使用は 1 日何回ですか？

2 回以上
する 1 回
使用していない

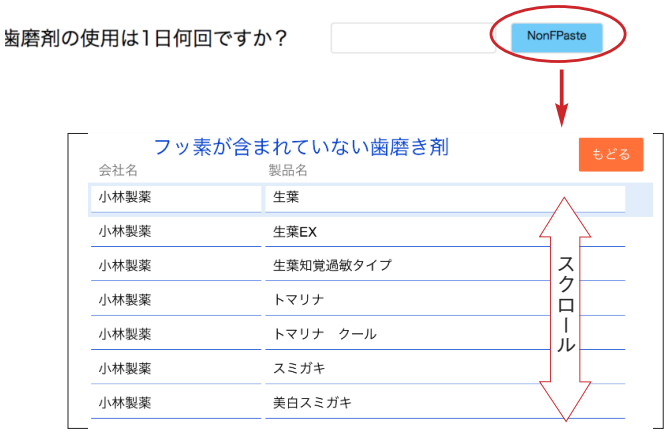
評価　3 段階

❒注意点
フッ化物の入っていない歯磨剤を使っている人もいるので，確認が必要．
「使用していない」の場合は，質問 5 と 6 も■に判定．



入力ボタンをタップ→「2 回以上」「1 回」または「使用していない」をタップして選択します．ここで「使用していない」を選択すると質問 5 と 6 は非表示になり，評価は■になります．

使用している歯磨剤がフッ素歯磨剤かわからない場合は，NonFPaste ボタンをクリックします．
「フッ素が含まれていない歯磨き剤」リストが表示されますので，参照してください．



5. フッ素歯磨剤の使用量

適切
不足

評価　2 段階

❒注意点
少量の使用が適切と思っている人も多い．
乳幼児，小児には年齢に応じて適切な量とフッ化物濃度が必要と説明が必要．

質問 4 で「使用していない」とした場合は■に判定される．



入力ボタンをタップ→写真の適量を参考に「適切」または「不足」をタップして選択します．質問 4 で「使用していない」を選択すると，ここは非表示になり，評価は■になります．

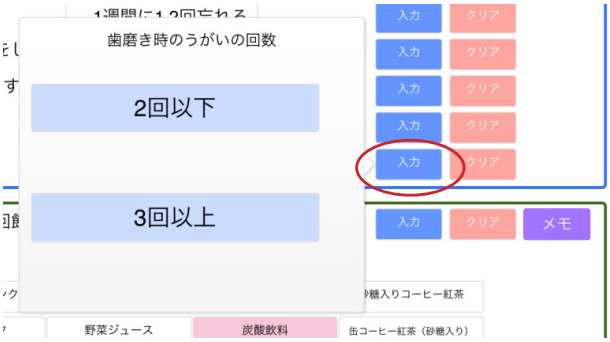
6. 歯磨き時のうがいの回数

適切
不足

評価　2 段階
目的　歯磨き後の洗口回数を知る
　　フッ化物を効果的に利用する方法を理解する

❒注意点
歯みがき後は，完全に洗口することが大事だと思っている人も多い．
歯磨き剤の成分が残って健康に影響ないかと心配する人に対して説明が必要．

質問 4 で「使用していない」とした場合は■に判定される．



入力ボタンをタップして「2 回以下」または「3 回以上」をタップして選択します．質問 4 で「使用していない」を選択すると，ここは非表示になり，評価は■になります．

飲食習慣についての注意点

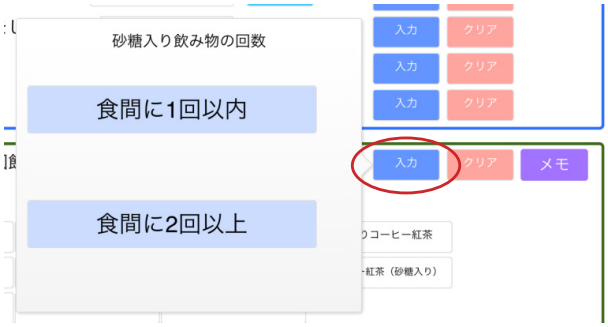
1. 食習慣は，個人の生活パターンによって大きく変わり，休日と普通の日でも異なります．入力用の質問だけで把握できないような場合は，さらにカルテに記入が必要です．
2. 間食と飲み物を分けて質問しています．これは，間食だけだと，お茶やコーヒーなどを省いてしまう可能性があるためです．最終的な飲食習慣のリスク判断は，2 つの項目を把握したうえで行う必要があります．
3. お菓子と飲み物の種類はすべてを網羅することは不可能ですので，質問項目にあるものを参考にしながら，個々の患者さんの嗜好を考慮して聞き出す必要があります．
4. アルコール飲料については，リスク判断の資料が乏しいです（研究がほとんどない）．基本的には，就寝前に飲んでそのまま寝てしまう場合はリスクありと判断します．

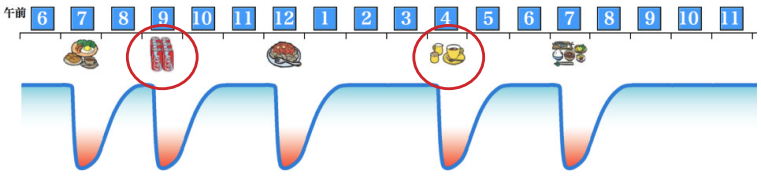
7. 砂糖入り飲み物を食事の間に何回飲みますか？

食間に 1 回以内
食間に 2 回以上

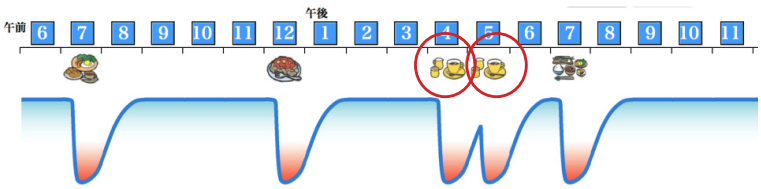
評価　2 段階
目的　食間の砂糖入り飲み物の回数を評価する

❒ 注意点
この質問は「食事の間」です．下の図を参照してください．





この場合，朝食とランチの間に 1 回．ランチと夕食の間に 1 回．
「食間 1 回以内」にします．



この場合，ランチと夕食の間に 2 回．「食間 2 回以上」にします

8. 飲み物の種類

評価　しない
目的　飲み物について聞くことで飲食習慣の確認をする．どのような飲み物をよく飲むか傾向を知る．
詳細は，業務記録に記入する．



該当する項目をタップします．項目がピンクに変わります．
訂正する場合はもう一度タップすると白に戻ります．

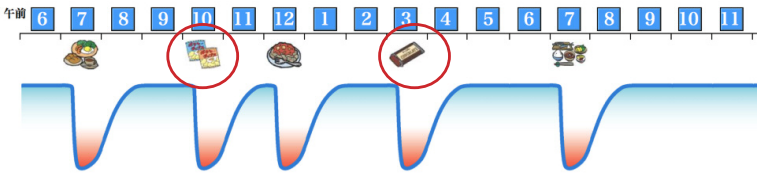
9. 間食はしますか？

食間に 1 回以内
食間に 2 回以上

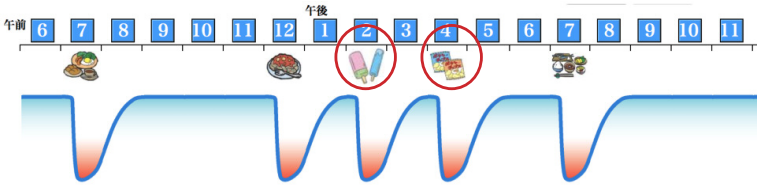
評価　2 段階
目的　食間の間食（菓子類）の回数を評価する

❒注意点
この質問は「食事の間」です．下の図を参照してください．





この場合，朝食とランチの間に 1 回．ランチと夕食の間に 1 回．
「食間 1 回以内」にします．

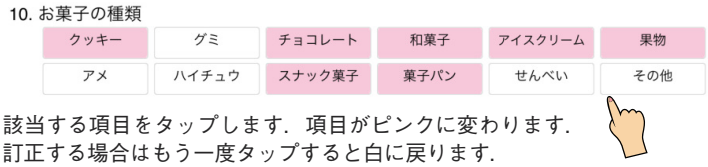


この場合，ランチと夕食の間に 2 回．「食間 2 回以上」にします

10. 菓子の種類

評価　しない
目的　お菓子について聞くことで，間食習慣を確認する．どのようなお菓子をよく食べるかを知る

❒注意点
詳細は，業務記録に記入する．



該当する項目をタップします．項目がピンクに変わります．
訂正する場合はもう一度タップすると白に戻ります．

11. 食事，間食，砂糖入り飲物の 1 日合計回数

5 回以下
6 回以上

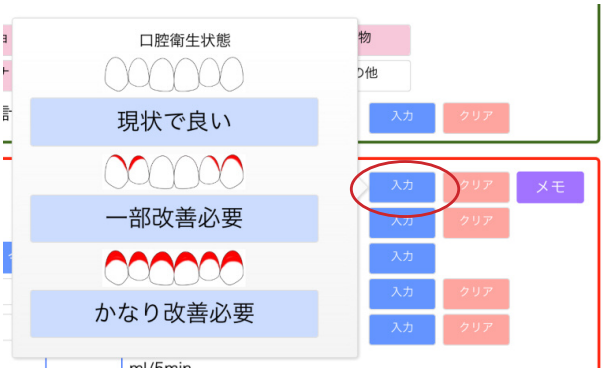
評価　2 段階
目的　質問 7 と 9 でそれぞれ■の評価となっても，1 日の合計飲食回数が多い場合は，カリエスリスクとなる．
この項目で■となった場合は，質問 7 と 9 も■で判定される．



12. 口腔衛生状態状態

現状でよい
（歯頸部と歯間部とも磨けている）
一部改善必要
（歯頸部や歯間部に一部磨けていない部分がある）
かなり改善必要
（多くの歯面にプラークがある）

評価　3 段階



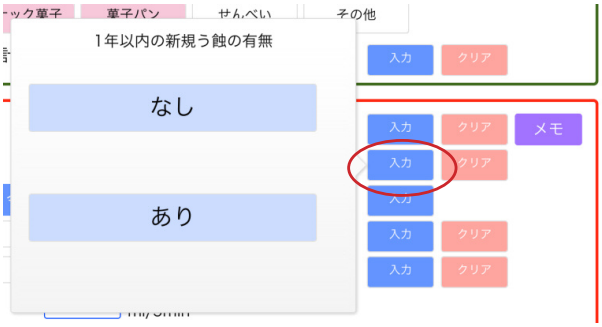
表示されるイメージ図を参考に該当する口腔衛生状態を選択します

13. 1 年以内の新規う蝕治療（充塡・補綴等）

なし
あり

評価　2 段階
目的　過去 1 年以内のう蝕（新たな初期う蝕，初期う蝕の進行，新たなう窩，う蝕による充塡・補綴）は，ハイリスクとする．

❒注意点
う蝕以外の充塡（楔状欠損など）は除外する．二次う蝕の場合も「あり」とする．



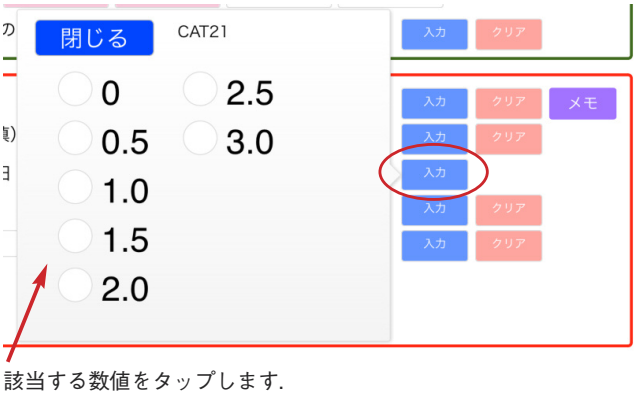
14. CAT21 結果

0／0.5
1.0／1.5
2.0／2.5／3.0
あり

評価　3 段階
CAT21 を使用して 48 時間後に判定
プラークの酸産生能を知る



検査日を入力します．［今日］をタップすると当日の日付が入ります．



該当する数値をタップします．

15. 根面露出と根面上プラーク

根面露出なし
根面露出ありでプラークなし
根面露出ありでプラークあり

評価　3 段階
目的　根面う蝕のリスク

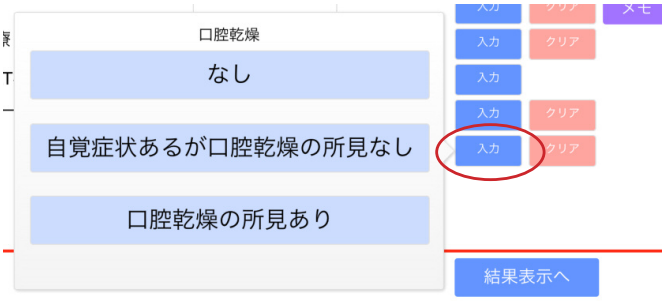


16. 口腔乾燥

なし
自覚症状あるが口腔乾燥の所見がない
口腔乾燥の所見あり

評価　口腔乾燥を評価する
目的　口腔乾燥はハイリスクとなる

❒ 注意点
「自覚症状あるが口腔乾燥の所見がなし」，「口腔乾燥の所見あり」の場合は唾液量測定を行う.

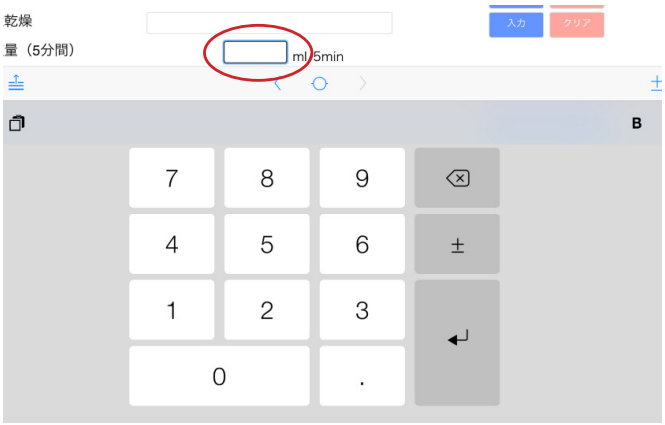


17. 唾液量（5 分間）

3.5ml 以上
3.4ml 以下

評価　2 段階
目的　刺激唾液量を知る

❒ 注意点
味のないガム（CAT21 チューイングペレット）を使用して測定する.



唾液量のフィールドをタップするとテンキーがアップしますので，数値を入力します.

結果表示

1～17 の項目の入力が終わったら，右下の［結果表示へ］ボタンをタップします．

結果表示画面が表示されます（この画面は iPad を縦にすると全体を見ることができます）．



メモ欄

各画面から「メモ」欄を利用できます．

メモ ボタンをタップすると「メモ画面」が表示されます．

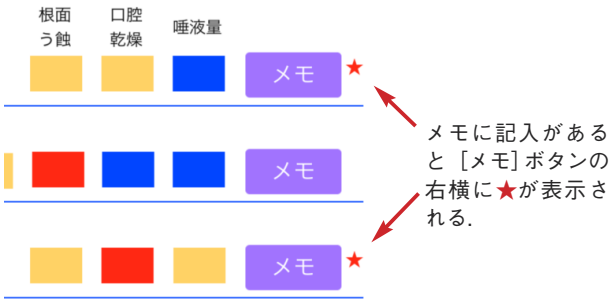
注意点や覚え書き等，自由に記入できます．

閉じる ボタンで CRASP に戻ります．



覚えなど，自由に記入できます．

メモ欄に記入があると各画面の メモ ボタンの横に ★ が表示されます．



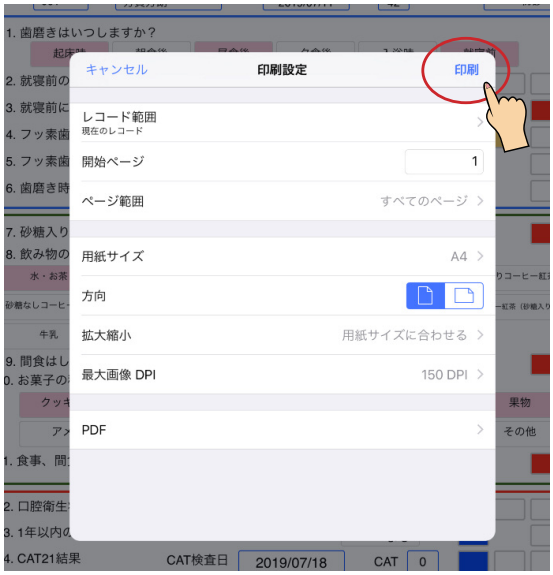
結果を A4 でプリントする

結果表示の上部の印刷アイコンをタップします.



〈印刷設定〉が表示されます.（印刷用レイアウトに移動します）

レコードの範囲　「現在のレコード」
用紙サイズ　　「A4」
方向　　「縦」
拡大縮小　　「用紙サイズに合わせる」または 90~95%にします.（ご使用のプリンタにより設定ください）
右上の「印刷」をタップします.

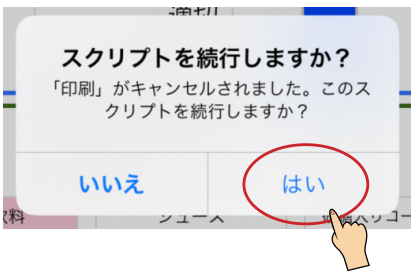


〈オプション〉が表示されます
プリンタ欄には，ご使用中のネットワークプリンタが表示されます.「プリンタを選択」と表示されている場合は，タップしてプリンタを選択してください.
印刷プレビューが下に表示されますので，用紙に収まっていることを確認して右上の［プリント］をタップします.

㊟ ご使用のプリンタにより画面は異なります

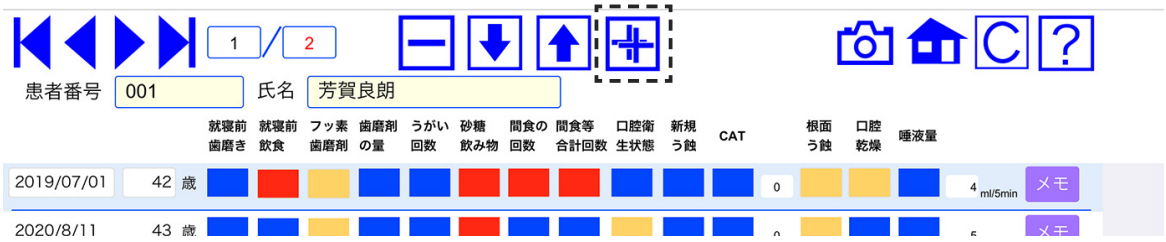


印刷を中止する場合は，左上の［キャンセル］をタップします.
『スクリプト続行しますか？」と表示されますので，「はい」をタップします．結果画面へ戻ります.



2 回目以降の入力

２回目以降はウィステリアから CRASP を開くと一覧が表示されます．新しく入力する場合は，上部のボタンから ＋ をクリックします．



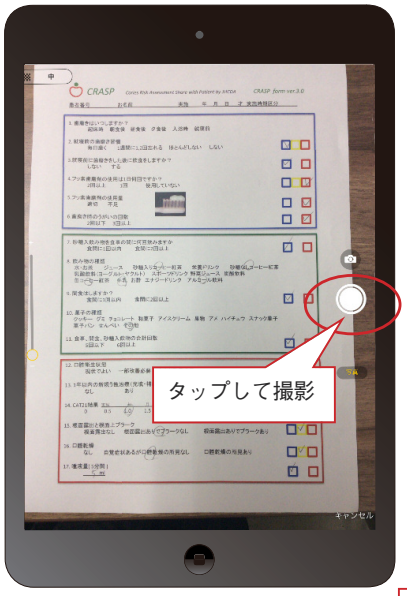
患者番号，氏名，検査日（当日の日付），年齢が入力された新規レコードが作成され，入力画面になります．
実施者名，実施時期区分を入力してください．

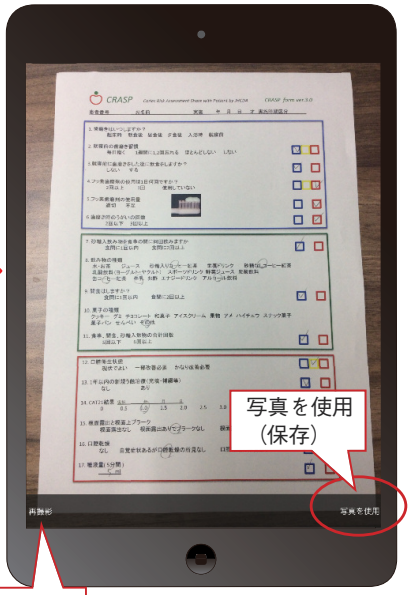


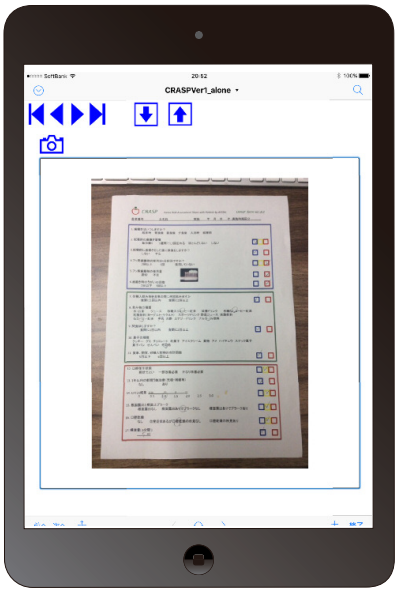
写真を撮影して保存する.

各画面上部アイコンの📷をタップして，写真入力画面を開きます．iPad のカメラを利用して，手書きの用紙等を保存できます．カメラマークをタップして iPad のカメラを起動します.









フィールドに撮影した画像が保存されます

iPad 上部アイコンの使い方

iPad 画面上部のアイコンは以下を意味します．[?]をタップする説明が表示されます．ご参照ください．

上部アイコンは画面をスクロールしても固定されたまま表示されます．





アイコン説明画面が表示されます．［戻る］ボタンで入力画面に戻ります



レコード複製．現在のレコードをコピーします．



レコード削除．現在のレコードを削除します．一度削除すると元に戻せません．ご注意ください．



現在のレコードの患者番号で検索して，一覧表示画面を開きます．患者番号が空欄の場合はエラーが表示されます．



検索モードへ．検索したい項目を入力して検索実行アイコンをタップします．



検索を実行します．



写真撮影レイアウトを表示します．



ウィステリアの基本画面へ戻ります．



ウィステリアのう蝕画面へ戻ります．



入力画面を表示します



結果画面を表示します．



結果をプリントします．



食事指導メニューを開きます．

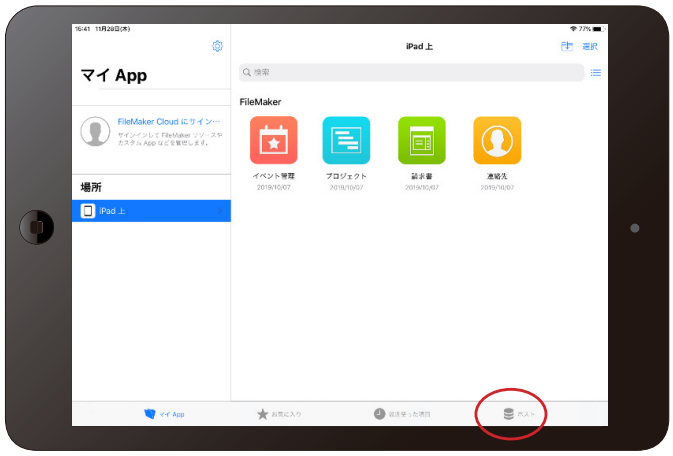
【FileMaker のネットワーク（LAN）に接続して使用する】

　iPad で使用するためには，無線 LAN 環境が必要です．LAN 環境の構築につきましては専門業者（FileMaker に詳しい）に相談されることをお勧めします．

　先にパソコンでウィステリア Pro6.0 フォルダ内のファイルをすべて開いてください．

　iPad で FileMaker Go をタップして起動し，下にある［ホスト］をタップします．

　㊟ ご使用の FileMakerGo のバージョンによって画面は異なります



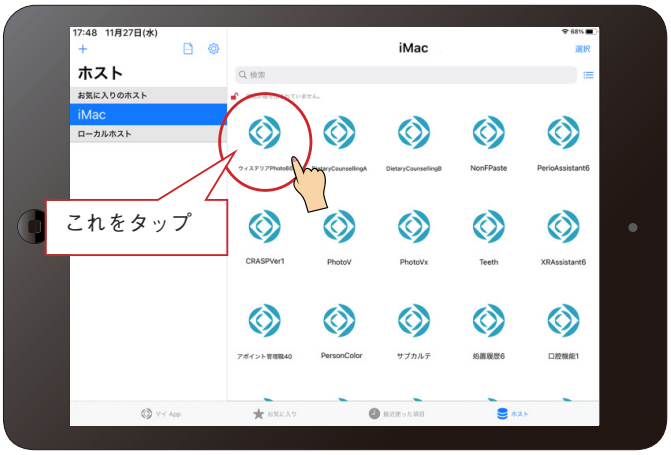
　左側のリストにホスト名がない場合は，左上の「+」をタップします．



　ホストを追加が表示されますので，ホスト PC の IP アドレスを入力し，［保存］をタップします．

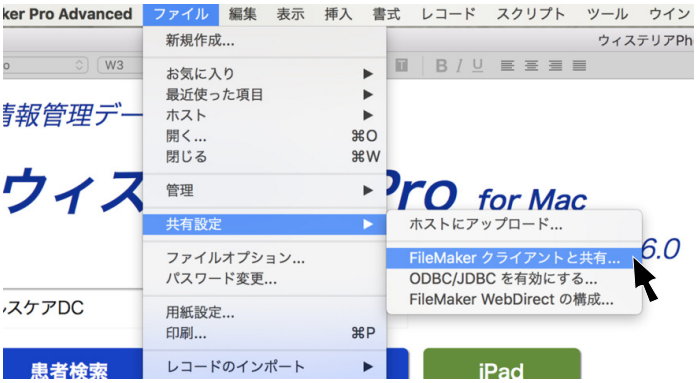


　共有ファイルが表示されましたら，“ウィステリア Photo60.fmp12”をタップして開きます.



※ホストの IP アドレスがわからないときは…

　ホストのウィステリア Pr6.0 のメニューバーから「ファイル」→「共有設定」→「FileMaker クライアントと共有...」をクリックします.



　FileMaker ネットワーク設定のダイアログが表示されます．その中程に TCP/IP アドレスが表示されますので，この数値を iPad へ入力してください.

　このとき，ネットワーク共有が「オン」，ネットワークアクセスが「すべてのユーザ」になっていることも確認します.

